

シンポジウム

大都市圏域における自治体経営のイノベーション

コーディネーター

赤井伸郎（大阪大学）

基調講演

久元喜造（神戸市長）

パネリスト

上村敏之（関西学院大学）

加藤恵正（兵庫県立大学）

北村 亘（大阪大学）

吉井 真（神戸市参与（前みなと総局長））

人口動態が著しく変化するなかで、地方自治体や地域経済の持続可能性が問われている。このような社会動向を踏まえ、本シンポジウムでは「大都市圏域における自治体経営のイノベーション」をテーマに、先行的な自治体経営に取り組んでいる神戸市の久元喜造市長が、地方自治体の受益と負担の関係についての基調講演を行う。神戸市では「住み続けたいまち、訪れたいまち、そして、継続的に発展するまち」を目指し、「ダイバーシティ」「ソーシャルインクルージョン」の風土形成、「ヒューマンスケール」のまちづくりを軸に、積極的に大都市圏域の活性化に力を投じている。基調講演後には、期待される地方自治体のまちづくりについてパネリストとともに議論を深めていきたい。